



子育て・保育・食育・教育

# 令和元年度全国学力・学習状況調査の結果

令和元年9月作成  
遠野市教育委員会

平成31年4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の集計結果について、文部科学省から提供されましたので、その概略的な分析等を公表します。学校と家庭・地域が、連携をさらに深め、遠野の子どもたちの「知・徳・体」バランスのとれた成長のために、参考にしてください。

## 1 調査の目的（実施要領から抜粋）

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

## 2 調査の対象とする児童生徒

- (1) 小学校調査：小学校第6学年 180名（市内11校全校参加）
- (2) 中学校調査：中学校第3学年 206名（市内3校全校参加）

## 3 調査内容の概要

### (1) 調査実施日

平成31年4月18日（木）

### (2) 児童生徒に対する調査

#### ① 教科に関する調査

小学校調査：国語・算数      中学校調査：国語・数学・英語

#### ② 質問紙調査

調学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する意識調査

### (3) 学校に対する質問紙調査

学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件整備の状況等に関する調査

## 4 調査結果の概要について

### (1) 全国と比較した各教科の正答率の概要

	小学校	中学校
国語	全国平均を下回る	概ね全国平均
算数・数学	全国平均を下回る	全国平均を下回る
英語	-	全国平均を下回る

【判断基準】全国平均正答率と遠野市正答率との比較  
「概ね全国平均」＝±5ポイント未満  
「全国平均を上回る」＝+5ポイント以上  
「全国平均を下回る」＝-5ポイント以下

### (2) 全国と比較した質問紙の肯定的回答の概要

	小学校	中学校
全国を上回る	20項目	22項目
概ね全国並み	32項目	36項目
全国を下回る	0項目	3項目

【判断基準】全国の肯定的回答の割合と遠野市の肯定的回答の割合比較  
「概ね全国並み」＝±5ポイント未満  
「全国を上回る」＝+5ポイント以上  
「全国を下回る」＝-5ポイント以下

## 5 「教科に関する調査」の結果分析について

成果：全国と比較して正答率が高い学習内容。 課題：全国と比較して正答率が低い学習内容。

※成果や課題が見られた問題は、本報告書のp. 8以降に参考資料として掲載しています。

### ① 国語

	成 果	課 題
小学校	○話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめること。	▼漢字の書き取り ▼目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くこと。
中学校	○文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと。 ○話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつこと。	▼封筒の書き方を理解して書くこと。

漢字の書き取りなどの基礎知識や「書くこと」に課題が見られます。家庭学習では、漢字練習や作文の学習に取り組むことが大切です。

### ② 算数・数学

	成 果	課 題
小学校	○日常生活の問題の解決のために、資料の特徴や傾向を基に考察したり、複数の資料の特徴や傾向を関連付けて判断したりすること。	▼計算の仕方を解釈して適用したり、発展的に考察したりすること。
中学校	○資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。	▼与えられた情報を読み、数学的に表現したことを事象に則して解釈したり、数学的な結果を事象に則して解釈したりすること。

小学校では、効率よく計算をするための工夫について課題が見られました。そこで、家庭学習では、答えを見つける事だけでなく、いろいろな計算方法ができないかどうか、答えを見つける過程を大切に学習をしていくことが大切です。

中学校では、「関数」領域で課題が見られました。例えば、「表」や「グラフ」から情報を取り出したり、数学的に捉えたりしながら、問題解決の方法を考える学習が大切です。

### ③ 英語

	成 果	課 題
中学校	○語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ること。	▼与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くこと。 ▼英語の基本的な語や文法を理解して、正しく文を書くこと。

英作文は、全国でも平均正答率が低く、難易度の高い問題ですが、当市での無解答率が「10%」程度にとどまっており、粘り強く解答しようとした姿勢がうかがえます。家庭学習では、英作文の基礎となる「英単語」や「文法事項」を確認することが大切です。

## 6 「児童・生徒質問調査」の結果分析について

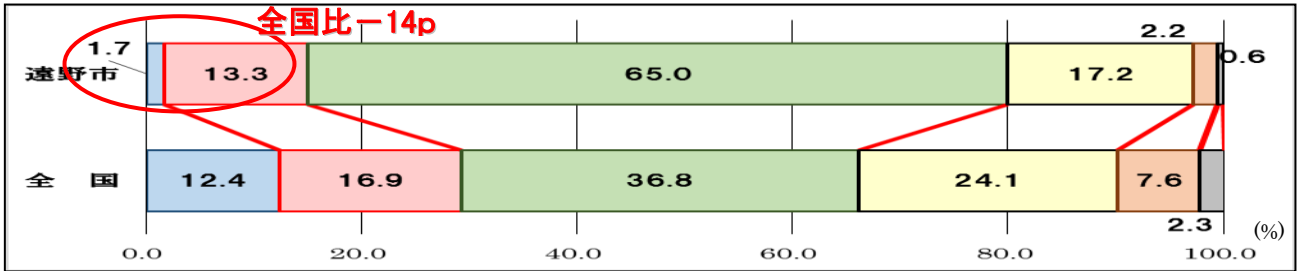
### ① 家庭学習に対する意識

ア) 学校の授業時間以外に、普段（月～金）、1日どれくらいの時間、勉強をしますか？（学習塾・家庭教師に教わることも含む）

■ 3時間以上 ■ 2～3時間 ■ 1～2時間 □ 30分～1時間 ■ 30分以下 ■ 全くしない

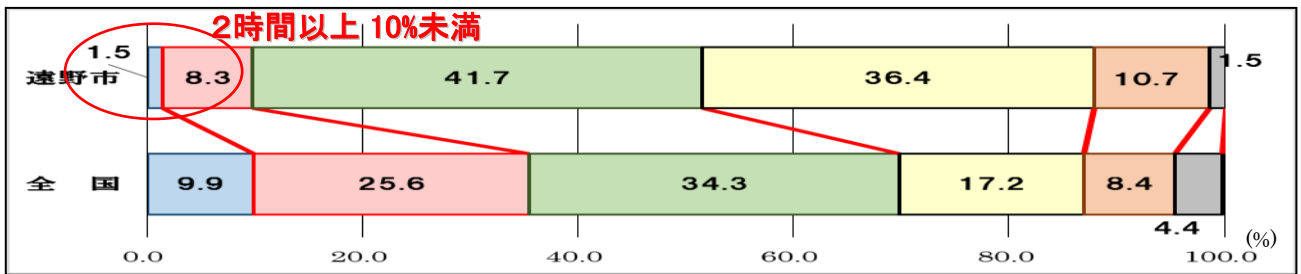
#### 小学校

2時間以上の家庭学習に取り組んでいる児童について、全国と比較すると、約マイナス14ポイントと低いですが、1時間以上家庭学習に取り組んでいる児童が8割を超え、全国よりも良好な状況です。

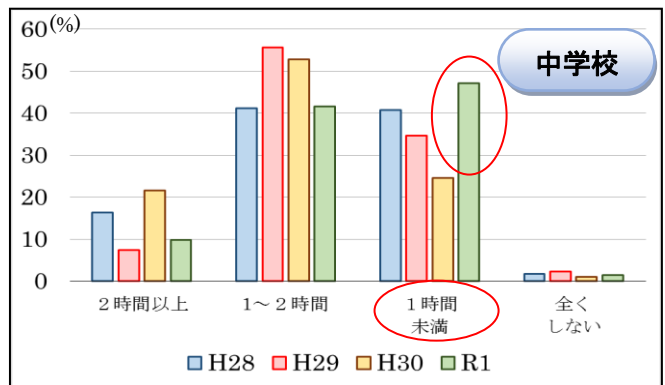
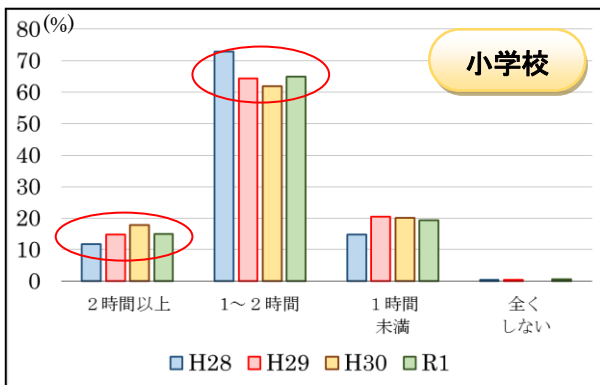


#### 中学校

2時間以上の家庭学習に取り組んでいる生徒が約10%に満たず、全国と比較しても大きく落ち込んでいます。毎日の部活動がある中で、いかに家庭学習の時間を確保していくか、各家庭でご支援をお願いします。



### イ) 家庭学習時間の経年推移



今年度の中学校3年生は、例年と比較して、家庭学習の時間が少ない傾向にあります。小学校6年生の家庭学習時間は例年並みの様子が見られます。

ウ) 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか？（肯定的回答の割合）

小学校	遠野市	77.8%	全国	71.5%
中学校	遠野市	52.0%	全国	50.4%

Ⓜ 全国より6.3p上回る  
Ⓜ 全国より1.6p上回る

家庭学習の時間は全国と比較して課題が見られましたが、小中ともに「自己学習」として自分で計画的に取り組む姿勢について良好な状況が見られます。

## ② 各教科に対する意識

各質問に対する肯定的回答(「当てはまる」及び「どちらかと言えば当てはまる」)の割合

(単位 %)

	質問内容	小学校		中学校	
		遠野市	全国	遠野市	全国
興味 関心 意欲	国語の勉強は好きですか？	68.8	64.2	68.9	61.7
	算数(数学)の勉強は好きですか？	65.6	68.6	50.9	57.9
	英語の勉強は好きですか？	-	-	58.2	56.0
	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか？	91.2	91.2	92.7	88.0
	算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか？	92.7	92.5	83.4	76.2
	英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか？	-	-	86.4	85.4
理解	国語の授業の内容はよく分かりますか？	87.8	84.9	81.1	77.6
	算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか？	83.3	83.5	61.6	73.9
	英語の授業の内容はよく分かりますか？	-	-	61.1	66.0
活用	国語の授業で学習したことを、普段の生活の中で、話したり聞いたり書いたり読んだりするときに活用しようとしていますか？	82.8	76.9	75.3	71.6
	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか	81.6	76.5	-	-
	あなたは将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか？	-	-	48.1	41.3

※表中の赤数字は全国を上回る数値。青数字は全国を下回る数値。

### ア) 国語

小中ともに、国語の学習に向かう姿勢が全国と比較して良好な状況にあります。日常生活の中で国語の学びを活用して、自己の生活を豊かにしようとする意欲が感じられます。

### イ) 算数(数学)

将来的に算数(数学)の力が大切になることを感じるとともに、例えば、右の問題のように、「算数の力」で解決できる日常生活の数学的事象にも興味を強く持っています。しかし、算数(数学)の授業内容の理解度が、全国と比較して低い傾向にあることが課題です。市内小中学校では、この課題を改善するために、今後とも授業改善に努めていきます。

4 はるとさんたちは、遊園地に来ています。

(1) 乗り物券を買うために列に並びました。

はるとさんは、だいたい何分後に乗り物券を買う順番がくるのか知りたいと思いました。

はるとさんは、前から数えて20番目でした。列に並んでいる人は、同じ進み具合で進んでいます。

だいたい何分後に乗り物券を買う順番がくるのか知るためには、何を調べればよいですか。



(令和元年度全国学力・学習状況調査「算数」の問題から)

### ウ) 英語

市内中学生は、英語の必要性を感じ、将来は積極的に英語を使いたいと思っている生徒が全国よりも多いですが、英語の授業内容の理解度が全国と比較して、低い傾向にあることが課題です。

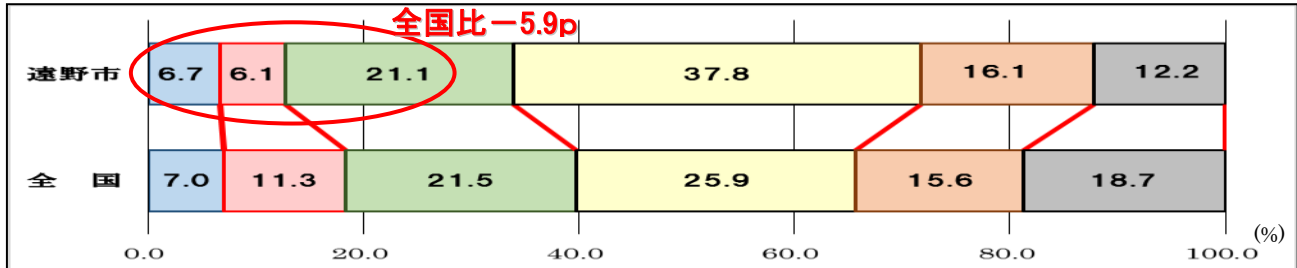
### ③ 読書・新聞への興味・関心

ア) 学校の授業時間以外に、普段、1日どれくらいの時間読書をしますか？

■ 2時間以上 ■ 1～2時間 ■ 30分～1時間 ■ 10～30分 ■ 10分以下 ■ 全くしない

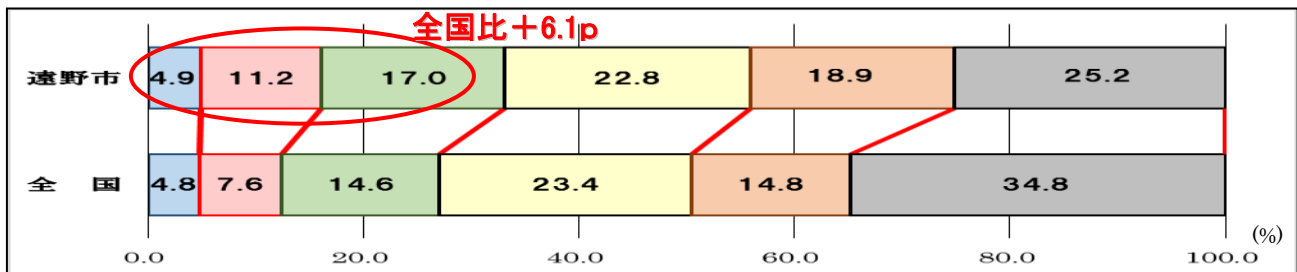
#### 小学校

30分以上の読書に取り組んでいる児童が3割以上いますが、全国と比較するとマイナス5.9ポイントとなっています。ただし、不読率は全国よりも低く、また毎日少しでも読書に取り組む児童は全国よりも良好な状況にあります。



#### 中学校

30分以上の読書に取り組んでいる生徒は、全国と比較してプラス6.1ポイントでした。また、不読率も低く、全国と比較して良好な状況にあります。しかし、25%もの生徒が読書をしていない状況は今後の改善点です。

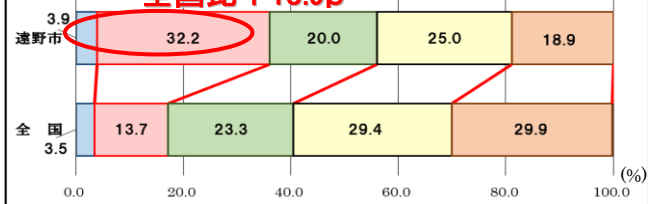


イ) 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか？

■ 1:週に4回以上 ■ 2:週に1～3回 ■ 3:月に1～3回 ■ 4:年に数回 ■ 5:ほとんど行かない

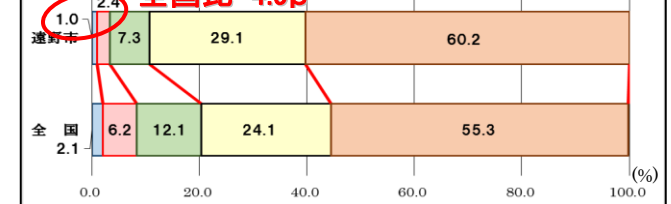
#### 小学校

全国比+18.9p



#### 中学校

全国比-4.9p



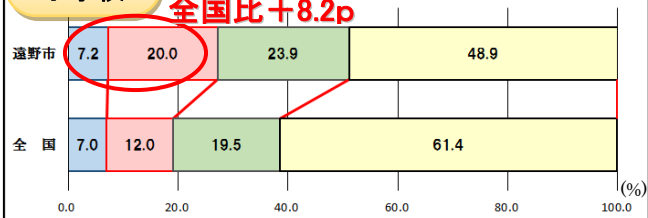
小学校では、全国よりも図書館の利用率について良好な状況にあります。中学校では、読書率は全国よりも良好ですが、図書館利用については課題が見られます。

ウ) 新聞を読んでいますか？

■ 1:ほぼ毎日 ■ 2:週に1～3回 ■ 3:月に1～3回 ■ 4:全く読まない

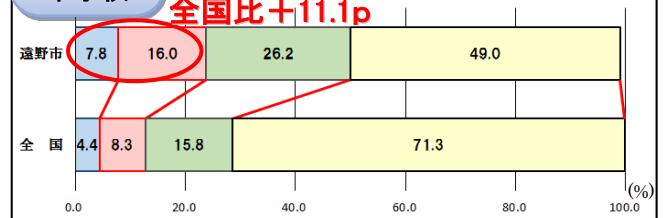
#### 小学校

全国比+8.2p



#### 中学校

全国比+11.1p



小中ともに、新聞によく親しんでおり、全国と比較してたいへん良好な状況にあります。市内小中学校では、図書室等に新聞を配架し、日頃から新聞に親しむ取組をしている学校もあります。



④ 遠野市の児童生徒の特長（肯定的回答）のみを抽出し、全国平均を100とした場合の状況）

※肯定的回答：「当てはまる」及び「どちらかと言えば当てはまる」の両回答の割合合計

ア) 授業に臨む姿勢・態度に関する調査

質問項目	小学生	中学生
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか？	108	105
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか？	113	105
授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか？	112	106

小中ともに、積極的に授業に臨んでいる様子が分かります。授業内での話し合い活動を通じて互いに考えを深め合い、授業での学びを活用している様子も見られ、全国と比べてたいへん良好な状況にあります。

イ) 夢や目標・道徳性に関する調査

質問項目	小学生	中学生
自分には、よいところがあると思いますか？	100	104
将来の夢や目標を持っていますか？	101	104
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか？	101	105
学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか？	118	111
学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか？	104	111
人が困っているときは、進んで助けていますか？	102	102
人の役に立つ人間になりたいと思いますか？	103	103

「自分にはよいところがあると思うこと」を「自己肯定感」と言います。「自己肯定感」を強くもっている人は、何事にも自信をもって向かい、自分のもてる力を100%発揮することができると言われていています。小中ともに「自己肯定感」をしっかりとともつ児童生徒が多く、目標に向かい頑張っている様子が分かります。

ウ) 地域や社会に対する意識調査

質問項目	小学生	中学生
今住んでいる地域の行事に参加していますか？	123	164
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか？	112	134

遠野市は、全国と比較して、地域との絆・つながりがたいへん強いことが分かります。特に、地域行事への参加率、そして地域に貢献したいという気持ちを持っている児童生徒が多いことは、全国に誇るべき状況です。

⑤ 課題の見られた質問（肯定的回答の割合が全国と比較して、5ポイント以上下回った設問）

全国を大きく下回る質問について、小学校はありませんでした。

中学校は、右の3問でした。いずれも数学に関する質問でした。中学校・数学の課題改善に向けて、今後とも努めてまいります。

質問項目
数学の解答時間は十分でしたか？
数学の勉強は好きですか？
数学の授業の内容はよく分かりますか？

## 7 改善に向けて

本調査から、ふるさと遠野のために、夢や目標をもって頑張ろうとしている小中学生がたくさんいることが見受けられます。これは、遠野市の学校教育目標である「知・徳・体のバランスのとれた人間形成～ふるさと遠野や日本、世界の発展に貢献する人材の育成～」に向けて、学校、家庭、地域が協力しながら教育に取り組んでいる成果であると考えられます。その一方で、今年度も引き続き学習面に対する課題が見られました。小学校から中学校までの義務教育9年間での系統的、継続的な学習の取組が今後も必要であるにとらえています。

以上のことから、下記の点に取り組んでいきます。

### (1) 遠野市教育委員会では

#### ①中学校区ごと、小中共通の課題に基づく授業改善及び授業交流会の実施

- ・第1回授業交流会(全学区：R1.5.30実施)
- ・第2回授業交流会(東中学区：R1.8.30実施、遠中・西中学区：R1.10.30実施予定)

#### ②研究指定校による学校公開研究会

- ・遠中学区：附馬牛小学校(R1.11.14開催)
- ・東中学区：青笹小学校(R1.9.11開催)
- ・西中学区：宮守小学校(R1.10.3開催)

#### ③指導力向上のための各種研修会等の実施

- ・全体研修会(R1.8.1開催 会場：遠野中学校)

#### ④中学校に特定教科学習支援員を配置(数学)

#### ⑤中学3年の英語検定受験費用全額補助及び英検対策講座の実施、中学1・2年に英検IBAテストの実施

- ・英検講座4回の実施(9/7, 9/15, 9/23, 10/20)
- ・英検 I B A (2月中旬～下旬 各中学校で実施)

### (2) 各学校では

- ・授業改善(中学校区の研究、校内研究、一人一授業等)【重点】
- ・授業と家庭学習の連動【重点】
- ・諸調査結果の分析に基づく指導改善
- ・「まなびフェスト」等での家庭との連携の取組

## 8 家庭・地域の皆さんへ

遠野市の児童生徒は、地域への愛情を強くもっており、地域の将来について考え、今の自分ができることについて、よく考えています。また、全国と比較して、道徳性や社会性など、健全に成長しています。それは、各家庭や地域社会全体で、子どもたちの将来への見通しを持ちながら、育てていただいている成果の賜物と受けとめています。引き続き、子どもたちの健やかな成長のために、学校・家庭・地域がしっかりと協力しながら、子どもたちの成長を見守ってくださいますようお願いいたします。

教科に対する好き嫌いはあるものの、将来に向けてどの学習も頑張りたいという子どもたちの思いを大切にして、各学校においては、授業改善を中心として学習面についての課題解決に取り組んでいます。各家庭におかれましては、子どもたちの学習に対する前向きな気持ちが行動につながるよう、改めて家庭学習時間の約束をお子様に考えさせるなど、本分析結果を参考にしながら、ご支援をお願いします。

# 参考資料

～ 本調査で成果と課題が見られた各教科の調査問題について ～

本報告書に掲載している各教科の調査問題は、国立教育政策研究所 Web ページで閲覧することが可能です。

【掲載 Web アドレス：<https://www.nier.go.jp/19chousa/19chousa.htm>】







② 第一中学校の生徒会役員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にした文化祭にするために」という議題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(場面①から場面③は、連続した場面です。)

【話し合いの一部】  
場面①

〔議題〕  
地域とのつながりを大切にした文化祭にするために

一 生徒会が地域で行っていることについての展示  
・高齢者向けの施設での交流会の様子  
・地域の清掃活動の様子

二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮

場面②

場面③

「生徒会が地域で行っていることについての展示」はこの二つにします。次は、「展示や発表を見に来てくださる方への配慮」について考えましょう。

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらいつ感じたり、段差に気付かずに驚いたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください。」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん 山下さん

ネットにそのようなニュースが出ていますね。掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表を見に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

そうですね。段差への注意を促す掲示物を作ることしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合わないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

山下さんも気になっていたんですね。それに、例年、展示や発表の場所が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場所が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話し合いはここまでですね。

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでと思いますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていなことがあります。

A

三 場面③の A で山下さんは、「どうするか決まっていなことが」とについて自分の考えを述べようとしています。あなたなら、どのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていなことが」とは何かを明確にして書くこと。

条件2 条件1で示した「どうするか決まっていなことが」を解決する具体的な案を考えて書くこと。

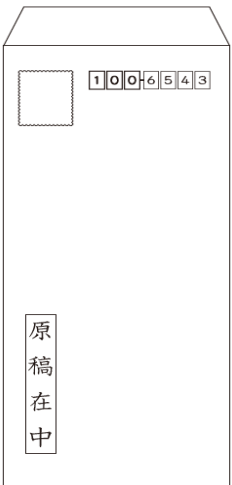
中学校・国語 課題の見られた問題

四 あなたは、「声の広場」への投稿を封筒で郵送しようとしています。「全国中学生新聞」に示されている投稿先の名前と住所を、

次の条件1と条件2にしたがって、楷書で正しい書きなさい。なお、自分の名前と住所は不要です。

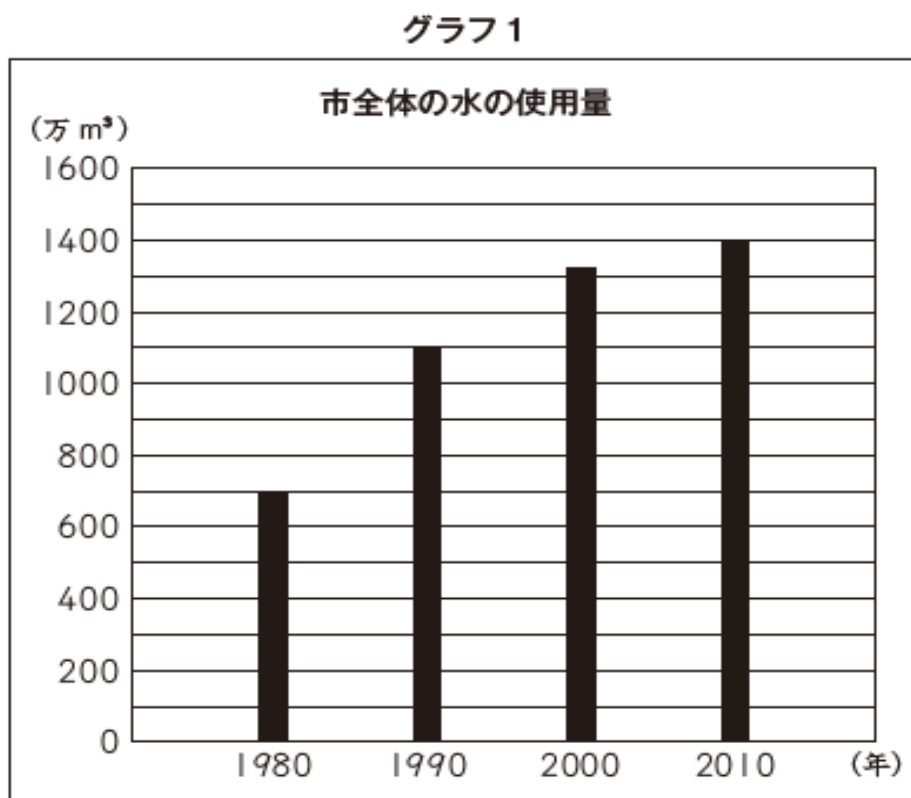
条件1 封筒の書き方に注意して縦書きで書くこと。

条件2 投稿先は団体なので、「様」ではなく「御中」と書くこと。



2

かいとさんたちは、水を大切に使っているのかどうかを知りたいと思い、まず、自分たちの住んでいる市では、水をどのくらい使っているのかを調べています。かいとさんは、**グラフ1**を見つけました。



(1) 1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の**使用量**について、**グラフ1**からどのようなことがわかりますか。

下の**1**から**4**までの中から**1**つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1** 市全体の水の**使用量**は、**減**っている。
- 2** 市全体の水の**使用量**は、**変**わらない。
- 3** 市全体の水の**使用量**は、**増**えている。
- 4** 市全体の水の**使用量**は、**増**えたり**減**ったりしている。

(2) **グラフ1**の、**2010年**の市全体の水の**使用量**は、**1980年**の市全体の水の**使用量**の約**何**倍ですか。

答えを書きましょう。



ともやさんは、 $421 - 298$  や  $600 - 201$  のようなくり下がりのあるひき算について、次のように計算しやすい式にして考えました。

## 【ともやさんの計算の仕方】

$$\begin{array}{r} 421 - 298 = \square \\ \downarrow +2 \quad \downarrow +2 \\ 423 - 300 = 123 \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $421 - 298$  の答えの  $\square$  は、123 です。

$$\begin{array}{r} 600 - 201 = \square \\ \downarrow -1 \quad \downarrow -1 \\ 599 - 200 = 399 \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $600 - 201$  の答えの  $\square$  は、399 です。



ゆいな

【ともやさんの計算の仕方】を見ると、ひき算では、ひかれる数とひく数に同じ数をたしても、ひかれる数とひく数から同じ数をひいても、差は変わらないのですね。

- (1) 【ともやさんの計算の仕方】をもとに、 $350 - 97$  について、計算しやすいようにひく数の97を100にした式で考えます。

$$\begin{array}{r} 350 - 97 = \square \\ \downarrow \quad \downarrow \\ \text{㊦} - 100 = \text{㊩} \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $350 - 97$  の答えの  $\square$  は、 $\text{㊩}$  です。

上の㊦、㊩、㊩に入る数を書きましょう。

ゆいなさんは、くり下がりのあるひき算を計算したときにもとにした考えをふり返って、次のようにまとめました。

## 【ゆいなさんがまとめたこと】

ひき算では、  
ひかれる数とひく数に同じ数をたしても、  
ひかれる数とひく数から同じ数をひいても、  
差は変わりません。  
このことを使うと、計算しやすいひき算の式で考えることができます。

ことねさんは、 $400 \div 25$  や  $90 \div 18$  のようなわり算についても、計算しやすい式にすることができると思い、下のように考えました。

## 【ことねさんの計算の仕方】

$$\begin{array}{r} 400 \div 25 = \square \\ \downarrow \times 4 \quad \downarrow \times 4 \\ 1600 \div 100 = 16 \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $400 \div 25$  の答えの  $\square$  は、16 です。

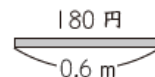
$$\begin{array}{r} 90 \div 18 = \square \\ \downarrow \div 9 \quad \downarrow \div 9 \\ 10 \div 2 = 5 \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $90 \div 18$  の答えの  $\square$  は、5 です。

- (4) ゆいなさんは、下の問題について考えています。

## 問題

リボンを0.6 m買ったときの代金が180円でした。



このリボン1 m分の代金は、いくらですか。

1 m分の代金は  $180 \div 0.6$  の式で求めることができます。

ゆいなさんは、次のように、小数のわり算を整数のわり算にして答えを求めました。

$$\begin{array}{r} 180 \div 0.6 = \square \\ \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \\ 1800 \div 6 = 300 \end{array} \quad \begin{array}{l} \curvearrowright \\ \text{変わらない} \end{array}$$

だから、 $180 \div 0.6$  の答えの  $\square$  は、300 です。

$1800 \div 6$  は、何 m 分の代金を求めている式といえますか。

下の **あ** から **え** までの中から1つ選んで、その記号を書きしょう。

**あ** 0.6 m 分の代金

**い** 1 m 分の代金

**う** 6 m 分の代金

**え** 10 m 分の代金

- 8 図書委員会では、生徒の読書活動の状況を調べ、図書だよりにまとめようと考えています。そこで、図書委員の航平さんと桃子さんは、全校生徒 270 人を対象に、最近 1 か月間に読んだ本の冊数と、1 日あたりの読書時間が何分であることを回答するアンケートを実施しました。

アンケートのお願い	
・最近 1 か月間で読んだ本は何冊ですか。	(      冊)
・1 日あたりの読書時間は何分ですか。	(      分)

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) 二人は、実施したアンケートをもとに、最近 1 か月間に読んだ本の冊数について、下のような表にまとめました。下の表において、読んだ本の冊数の最頻値を求めなさい。

最近 1 か月間に読んだ本の冊数

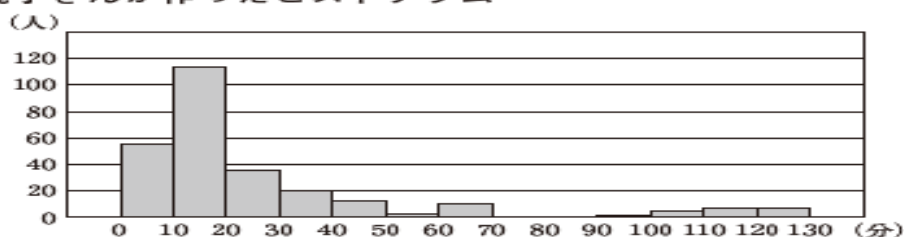
読んだ本の冊数(冊)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
人数(人)	13	114	74	30	11	7	4	4	3	4	6	270

- (2) 二人は、実施したアンケートをもとに、1 日あたりの読書時間について、次のような表とヒストグラムにまとめました。桃子さんが作ったヒストグラムでは、例えば、1 日あたりの読書時間が 30 分以上 40 分未満だった生徒が 20 人いたことを表しています。

航平さんが作った表

	平均値	最大値	最小値
1 日あたりの読書時間 (分)	26.0	120	0

桃子さんが作ったヒストグラム



二人は、上の航平さんが作った表と桃子さんが作ったヒストグラムについて話し合っています。

航平さん「1 日あたりの読書時間の平均値が 26.0 分だから、1 日に 26 分ぐらい読書をしている生徒が多いといえそうだね。」  
 桃子さん「でも、ヒストグラムを見ると 26 分ぐらいの生徒が多いとはいえないのではないかな。」

桃子さんが作ったヒストグラムを見ると、航平さんのように「1 日あたりの読書時間の平均値が 26.0 分だから、1 日に 26 分ぐらい読書をしている生徒が多いといえそうだ」という考えは適切でないことがわかります。その理由を、桃子さんが作ったヒストグラムの特徴をもとに説明しなさい。



6 健太さんの家では、冷蔵庫の購入を検討しています。健太さんは、冷蔵庫A、冷蔵庫B、冷蔵庫Cについて調べたことを、次のような表にまとめました。

健太さんが作った表

	冷蔵庫A	冷蔵庫B	冷蔵庫C
容量	400 L	500 L	500 L
本体価格	80000 円	100000 円	150000 円
1年間あたりの電気代	15000 円	11000 円	6500 円

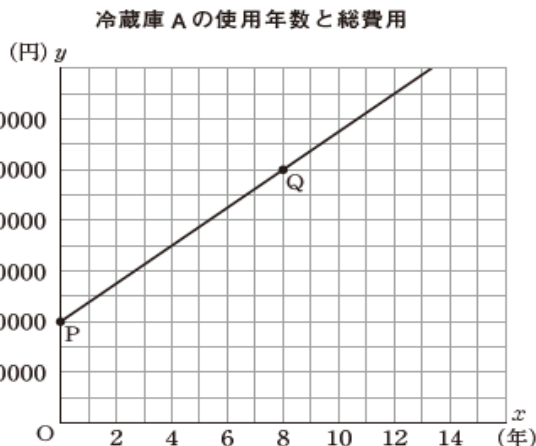
健太さんは、冷蔵庫A、冷蔵庫B、冷蔵庫Cについて、使用年数に応じた総費用を考えることにしました。そこで、それぞれの冷蔵庫において、1年間あたりの電気代は常に一定であるとし、次の式で総費用を求めることにしました。

$$(\text{総費用}) = (\text{本体価格}) + \left( \frac{\text{1年間あたりの電気代}}{\text{電気代}} \right) \times (\text{使用年数})$$

例えば、冷蔵庫Aを購入して3年間使用するときの総費用は、 $80000 + 15000 \times 3 = 125000$  となり、125000円です。

次の(1)、(2)の各問いに答えなさい。

(1) 冷蔵庫Aを購入して $x$ 年間使用するときの総費用を $y$ 円とします。この $x$ と $y$ の関係を、健太さんは次のような一次関数のグラフに表しました。



このグラフにおける $x$ 座標が0である点をP、 $x$ 座標が8である点をQとします。点Pの $y$ 座標と点Qの $y$ 座標の差は、冷蔵庫Aについての何を表していますか。下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア 本体価格
- イ 使用年数
- ウ 1年間あたりの電気代
- エ 購入してから8年間の電気代
- オ 購入して8年間使用するときの総費用

(2) 健太さんの家では、7ページの健太さんが作った表で、容量が500 Lである冷蔵庫Bと冷蔵庫Cのどちらかを購入することになりました。そこで、健太さんとお姉さんは、冷蔵庫を購入して $x$ 年間使用するときの総費用を $y$ 円として、冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用を比べてみることにしました。

健太さん「本体価格は冷蔵庫Cの方が高いので、最初のうちは冷蔵庫Bより冷蔵庫Cの方が総費用が多いね。」  
 お姉さん「1年間あたりの電気代は冷蔵庫Cの方が安いので、使い続けると冷蔵庫Bより冷蔵庫Cの方が総費用が少なくなるね。」  
 健太さん「それなら、2つの冷蔵庫の総費用が等しくなるときがあるね。」

冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が等しくなるおよその使用年数を考えます。下のア、イのどちらかを選び、それを用いて冷蔵庫Bと冷蔵庫Cの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明しなさい。  
 ア、イのどちらを選んで説明してもかまいません。

- ア それぞれの冷蔵庫の使用年数と総費用の関係を表す式
- イ それぞれの冷蔵庫の使用年数と総費用の関係を表すグラフ

中学校・英語 成果の見られた問題

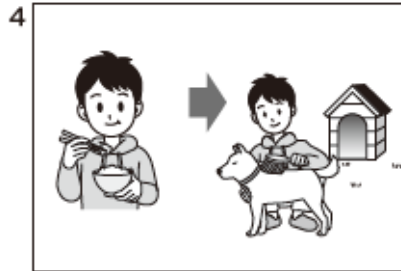
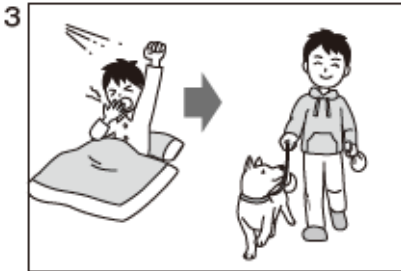
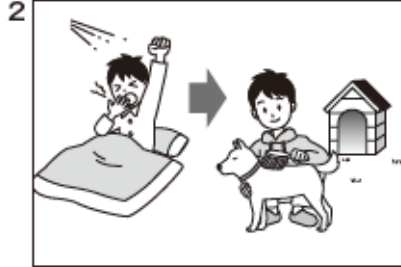
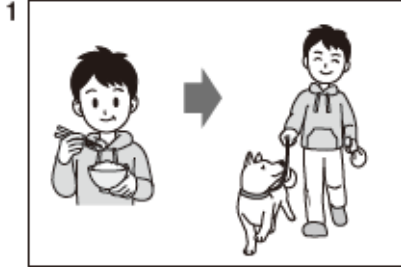
1 (放送問題)

話される英語を聞いて、その内容を最も適切に表している絵を、それぞれ1から4までの中から1つ選びなさい。

(スクリプト)

(1)

(1) I get up at six every Sunday and take my dog for a walk.

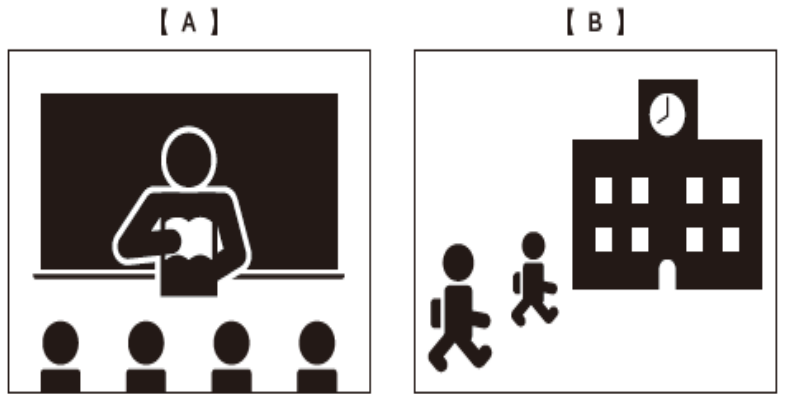


中学校・英語 課題の見られた問題

(3) 次の表の①から③は、ある女性に関する現在の情報を示しています。これらの情報を用いて、彼女について説明する英文をそれぞれ書きなさい。

10 海外のある町が、外国人旅行者にも分かりやすいタウン・ガイドを作成するために、「学校」を表す2つのピクトグラム(案内用図記号)のうち、どちらがよいかウェブサイトで意見を募集しています。どちらかの案を選び、2つの案について触れながら、あなたの考えを理由とともに25語以上の英語で書きなさい。

①	出身	Australia
②	住んでいる都市	Rome
③	ペット (pet) の有 (○) 無 (×)	×



※ 下の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

①

②

③



※ 短縮形 (I'm や don't など) は1語と数え、符号 ( , や ? など) は語数に含めません。

(例) No, I'm not. 【3語】